

北の スポボラ

スポーツをする楽しみ
見る楽しみ
支える楽しみ

発行 / 認定NPO法人 ランナーズサポート北海道

フルマラソンが戻ってきた 来年の道内大会復活に期待感



国内では久々に開かれた1万人規模の金沢マラソン。スタート前の待機場所に集うランナーはみな笑顔がいっぱいだった

10月31日、北陸・金沢市で第7回金沢マラソンが2年ぶりに開催されました。開催条件だった石川県のまん延防止重点措置解除が10月1日ようやく実現したというきわどい条件下でしたが、大会当日は天候にも恵まれ、全国から集まった1万人のランナーが古都・金沢を巡る久々のフルマラソンを満喫。5,000人のボランティアも感染対策に気を配りながらランナーの走りを支えました。2021年の春以来、新型コロナウイルス感染症のため、国内外のマラソンは規模の大小を問わず、ほとんどが中止となってきましたが、ようやく復活の機運が出てきました。金沢に続いて11月末には国内在住者限定5000人の富士山マラソン（山梨県）も開催。年が明けた2月には別府大分毎日マラソン（定員4,000人）、大阪マラソン・びわ湖毎日マラソン統合大会（20,000人）、3月

には東京マラソン（25,000人）、名古屋ウィメンズ（22,500人）が予定されています。ほぼ2年間、ほとんどの大会で開催が見送られてきた道内も、北海道マラソンや洞爺湖マラソン、札幌マラソンなど大規模大会の実施環境が次第に整ってきたようです、復活の知らせが待たれます。

目次

- 障がい者スポーツを支えよう ② ③
- 健康の雑学 舌を鍛えて誤嚥防止 ③
- 東京2020・ボランティア活動記 ④